

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320243	XZY1320243	1	後期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
韓国語 1 aA	申 銀珠			情報文化学部情報システム学科経営コース (26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース (26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース (25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース (25年度)	×	×	×
		情報文化学部情報システム学科 (24年度以前)	×	×	×		
授業目的							
日本社会においてアジアの言語を学習することは異文化理解・多文化共生の理念を実現するための土台を作ることにつながる。韓国は日本に最も近い国である。言葉も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはとても習得しやすい外国語といえる。この授業では、まず、表音文字としてのハングルの構造を正しく理解し、読み書きを十分に練習して単語・短文の自然な発音に慣れるようにする。さらに日本語と比較しながら韓国語の基本文法及び文型を学習する。また簡単な日常会話を覚え、入門・初級レベルの語学力を身につけることができる。							
各回毎の授業内容							
第 1 回 【授】予備編：母音字母と子音字母の書き方と発音（1） 【前・後】復習に1時間、表音文字のハングルと音声器官との関係を理解（課題プリント）				第 9 回 【授】第 4 課 집이 어디에 있습니까? 【前・後】予習・復習1時間、練習ドリル（読む・書く）（課題プリント）			
第 2 回 【授】予備編：母音字母と子音字母の書き方と発音（2） 【前・後】予習・復習1時間、母音と子音の種類を覚える（課題プリント）				第 1 0 回 【授】第 5 課 総合練習 【前・後】予習・復習1時間、練習ドリル（聴く・話す）（課題プリント）			
第 3 回 【授】予備編：母音字母と子音字母の書き方と発音（3） 【前・後】予習・復習1時間、開音節と発音、単語の構成を理解する（課題プリント）				第 1 1 回 【授】第 6 課 내일 우리 집에 오세요. 【前・後】予習・復習1時間、습니다体 /~해요体の練習（課題プリント）			
第 4 回 【授】予備編：母音字母と子音字母の書き方と発音（4） 【前・後】予習・復習1時間、閉音節と発音、表記と発音の違いを理解する（課題プリント）				第 1 2 回 【授】第 7 課 생일 축하해요. 【前・後】予習・復習1時間、~해요体を使った会話の練習（課題プリント）			
第 5 回 【授】予備編：文字の読み書き、単語の発音及び意味を覚える 「教室でよく使う韓国語」を覚える 【前・後】予習・復習1時間、文字を覚える（課題プリント）				第 1 3 回 【授】第 8 課 무슨 음식을 좋아하세요? 【前・後】助詞の使い方の理解。 습니다体を使った文章の練習（課題プリント）			
第 6 回 【授】第 1 課 안녕하세요? 【前・後】予習・復習1時間、挨拶と自己紹介の表現を覚え、応用表現を練習				第 1 4 回 【授】第 9 課 대학교에서 한국어를 배웁니다 後半、授業内テスト（聞き取り） 【前・後】予習・復習1時間、基本文型の応用能力を高める（課題プリント）			
第 7 回 【授】第 2 課 여기가 학생 식당입니다. 【前・後】予習・復習1時間、指示代名詞、主格助詞、疑問文・平叙文を理解。基本語彙の暗記				第 1 5 回 【授】第 1 0 課 総合練習 後半、授業内テスト（筆記試験） 【前・後】復習1時間、全体の復習			
第 8 回 【授】第 3 課 이것이 무엇입니까? 【前・後】予習・復習1時間、分かち書きの特徴を理解する（課題プリント）				第 1 6 回 【授】筆記試験の答え合わせ及び口述試験（読む・話す） 【前・後】復習1時間、不正解問題を中心に復習			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							5 0
小テスト・授業内レポート							2 0
宿題・授業外レポート							1 0
授業態度・授業への参加							1 0
成果発表（口頭・実技）							1 0
演習							
その他							
期末テストは聞き取り・筆記試験・口述試験に分けて実施する（第 14 回～第 16 回）。答え合わせの時間を設け、採点の結果を本人に知らせる。							
教科書参考書							
『韓国語初級』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局							
『一人で勉強する 韓国語』（ドリル） 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局							
受講に当たっての留意事項							
毎回宿題（ドリル）が与えられ、随時小テストも行われる。欠席しないこと。							
学習到達目標							
ハングルの文字体系を理解し、初級レベルの読み書き・会話がができる。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習